

広報

ときめき きらめき いきいきを伝える



# Seki

せき

2015

1

No.1647



特集 平成26年をふりかえて 主な出来事…P4

## TOPICS

税申告の受付方法を変更…P12

お知らせ…P18~23

貸付希望農地を募集します…P13

しあわせヘルスだより…P24,25

あんなこと、こんなこと…P16,17

文化会館・図書館…P26

せき親善大使<吉田朱里さん、長尾つかささん、松尾あすかさん>と関\*はもみん(中池ファミリーパーク)

# 新年

## 協働の力で、支えあいのまちづくりを推進

関市長 尾関健治



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

市民の皆様には、平素より市政に対しましてご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

関市は、市町村合併10周年という節目の年を迎え、私はこれを「関市の新たな10年」に向けたまちづくりを進める上での一つの起点と捉えています。

人口減少・少子高齢化というわが国が直面する大きな課題に、的確に対応していくための重点施策として、昨年に引き続き「経済・雇用」「教育・子育て」「文化・スポーツ」「健康」の4つの分野について、

特に力を入れて推進してまいりたいと思います。昨年は新規事業も含め、さまざまな取り組みを行ってきました。関市初の企業展「ビジネスプラス展」や民間企業のオープン見学会「関の工場参観日」、今年で2回目となる「せきサイクル・ツーリング2014」などを開催しました。また合併10周年を

記念し「ご当地キャラ&グルメまつり」を盛大に開催し、県内外から多くの方にご来場いただきました。

こうした事業を実施するにあたっては、行政の力だけではなく、民間企業や経営者、ボランティア団体やNPO団体、地域活動組織など、市民の皆様と一緒に作り上げていくことで、質が高く満足を感じてもらえる事業が行える、ということを実感しました。今後もこうした考え方や手法を他にも取り入れ、市民協働の取り組みをさらに広げてまいりたいと思います。

市民と行政が互いに手を取り合い、そして支え合うことで、直面する課題を克服し、「日本一しあわせなまち・関市」の実現に一步近づけるものと信じています。今後とも市政に対しましてさらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新春の門出にあたりまして、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

# 賀

# 謹



## 希望あふれ、幸せが実感できるまち の実現を

関市議会議員 太田博勝



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日頃より、市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新しい年を迎え、市の更なる発展と市民のために、市議会は引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

日本経済は回復の兆しはあるものの、依然先行は不透明なものがあります。ぜひとも今年は、景気回復を市民の皆様が実感できる年となることを切に願っております。

さて、近年地方においては、急激な少子高齢化、人口減少などの社会構造の大きな変化による諸問題が指摘されており、この対応が大きな課題となってきました。こうした中、関市では今年2月に合併10年を迎えますが、この間、新市の一体化と、市民福祉の向上を図るため、旧市町村間を結ぶ道

路網や交通機関の整備とともに、経済、福祉、教育、文化の振興など様々な施策を積極的に実施してまいりました。

今後も関市では、希望あふれ、幸せが実感できるまちの実現のため、「経済・雇用」、「教育・子育て」、「文化・スポーツ」、「健康」、「市民協働」、「行政改革」に重点を置いた施策を実施してまいります。議会も、こうした施策を推進するため市と連携するとともに、市の意思を決定する「議決機関」としての責任を果たすため、政策立案能力などを一層高め、より開かれた議会を目指し、議会の活性化を図ることにより、市民の負託に応えることをお約束いたします。

市民の皆様にも、市政への積極的な参画により、協働のまちづくりを進めていただけますようお願いいたします。

年頭にあたり、皆様のご活躍とご健勝を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



▲ 関シティターミナル オープン (3月)



▶ 関市合併 10 周年ご当地キャラ & グルメまつり開催 (9月)

6	5	4	3	2	1	月
<p>企業展ビジネスプラス展初開催</p> <p>木の駅INいたどりがわの設立</p> <p>せき*しあわせヘルスマイレージスタート</p> <p>ほらどきウイプラザ竣工</p> <p>西部コミュニティセンター竣工</p> <p>わかくさ・プラザ来館者 1 千万人達成</p>	<p>はもみんソング「まあるいこころ」誕生(9月にはCD販売開始)</p> <p>いじめゼロマイサポーター制度本格導入</p> <p>中池東グラウンドオープン</p> <p>せき*ミリオンウオーキングスタート</p> <p>地域包括支援センター 6 力所に増設、業務委託開始</p> <p>せき*ミリオンウオーキングスタート</p> <p>ファイーストつめきりスタート</p>	<p>公共施設白書公表</p> <p>関シティターミナルオープン</p> <p>電設工業会と災害時における電気設備等の復旧に関する協定締結式</p> <p>岐阜関カントリー倶楽部と災害時における支援協力に関する協定・関</p> <p>関市円空館リニューアルオープン</p>	<p>はもみんはつらつウオーキング初開催</p> <p>福祉避難所に関する協定締結</p>	<p>出来事</p>		

# 2014 年 関市の 主な出来事



▶ はもみんソング「まあるいこころ」誕生 (9月にはCD販売開始) (4月)



▲ わかくさ・プラザ来館者 1 千万人達成 (5月)

▶ せきサイクル・ツーリング 2014 開催 (11月)





▲中池ファミリーパーク  
オープン（7月）



▼関の工場参観日初開催（11月）



▲企業展ビジネスプラス展初開催（6月）



▶中学生理科数学  
コンテスト初開催  
（8月）

▶ほらどキウイ  
プラザ竣工  
（6月）



12	11	10	9	8	7
関商工高等学校 各部活動全国大会出場 自治基本条例制定 津保川中学校に決定 洞戸・板取、武儀・上之保の統合中学校校名が、板取川中学校、 <b>野間選手（中部学院大）が広島東洋カープのドラフト1位 指名を獲得</b>	<b>「清流長良川の鮎」で世界農業遺産への登録申請</b> 高年齢者等見守り活動に関する協定書締結式 <b>せきサイクル・ツーリング2014開催</b> <b>関の工場参観日初開催</b> 市庁舎、わかくさ・プラザWiFi配信スタート	関市農業の魅力発見ナビスタート <b>関市保健センターリニューアルオープン</b> 関美濃保護区保護司会更生保護サポートセンター開設	デマンド乗合タクシー試行導入 若者による若者のための投票率アップチームメンバー募集開始 <b>関市合併10周年ご当地キャラ&amp;グルメまつり開催</b> 市民有志大学生刃物まつりPR隊関市到着	震災復興応援フォーラム ファミリー読書発表会初開催 <b>第1回刃物検定はもけん開催</b>	みんなが輝くまち関市男女共同参画推進条例施行 せき*しあわせ健康宣言募集開始 小中学生携帯電話・スマートフォン午後9時以降の使用規制 <b>中池公園ファミリーゾーン愛称「中池ファミリーパーク」 に決定しオープンングイベント開催</b> 獣害対策用管理捕獲施設設置 <b>中学生理科数学コンテスト初開催</b>

▶関市保健センター  
リニューアルオープン  
（10月）



▼はもみんはつらつウオーキング  
初開催（2月）

▼野間選手が来庁（11月）



▲第1回刃物検定はもけん開催  
（9月）



# ピックアップ2014 ～平成26年をふり返って～

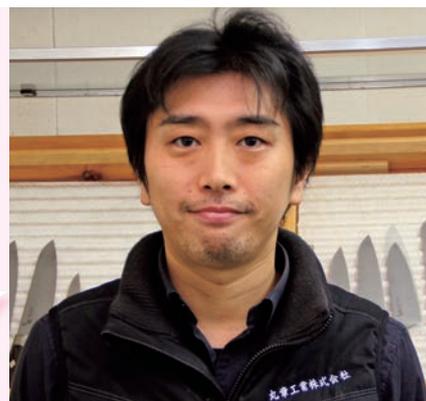
## ■ビジネスプラス展 in SEKI (6月27日、28日) ☆初開催

製造業からサービス業まで、さまざまな企業が関市文化会館に集結。その自慢の技術や製品をPRしました。

## ■関の工場参観日(11月6日～8日) ☆初開催

関市が誇るものづくりの現場を公開。見るだけではなく、ワークショップで作業体験ができた工場も。

工場を見てもらう、それは見られる企業にとっても貴重な経験になりました。お客さんと直接話ができたり、ワークショップで好奇心に満ちた表情が見られたりと。やはり現場を見てもらうことで、その会社の印象が強く残り、さらには関市や刃物自体のイメージが向上していく。その先には国内のみならず、海外からも関市を訪れてみようという展開になればうれしいですね。



長谷川 智広さん

(関の工場参観日実行委員会副委員長)

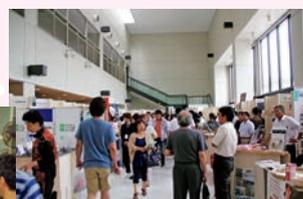
【丸章工業(株) 専務取締役】



山本 愛子さん

(デザイン担当)

【paper design works】



ものづくりの現場は暗く大変な職場・・・ではなく、「かっこいい」場所なんですと伝えたかったです。両イベントではパンフレット、ポスターロゴマークなど、デザイン性を高め、魅せ方・発信のイメージアップを心がけました。関市では、すてきな場所で優れた製品が作られているということを知ってもらい、地元への誇りが大きくなってほしいと願いつつ携わりました。



堀部 哲夫さん

(せき・サイクルツーリング実行委員会委員長)

【(株)シズテック代表取締役社長】

## ■せきサイクル・ツーリング2014(11月15日)

今年で2回目の開催となる自転車のイベント。武芸川、洞戸、板取の自然を満喫しながら、晩秋の山里を駆け抜けました。



先駆的に開催した昨年大会の反省点を活かし、今回はチェックポイントに自転専用ラックを設置するなど運営スタッフの熱意や、地元の方の歓迎の心も十分参加者に伝わったと思います。関市を巡るコースは本当に素晴らしい。このようなイベントをきっかけに、サイクリングの街として多くの人が自転車と共に訪れ、交流し、地域が活性化する・・・それが願いです。



松田喜晶さん、真琴さん、  
希良くん、優来ちゃん（下有知）

広くて使い勝手がよいので、家族で  
ゆっくり楽しめます。何回来ても、  
子どもたちは喜んでくれますよ。

## ■「中池ファミリーパーク」オープン(7月17日)

中池公園に待望の家族で  
楽しめるエリアが完成しま  
しました。大型遊具も設置され、  
子どもたちに大人気のスポ  
ットです。遊びに来ていた  
親子に話を伺いました。



鵜飼雅代さん、  
心優ちゃん（貴船町）

アクセスがよく便利で  
すね。遊具がとても気  
に入って、娘はいつも  
「また来たい♪」って  
言います。

## ■「まあるいところ」リリース (4月19日)

関市イメージキャラクター公認ソング  
「まあるいところ」を発表。振り付けを加  
えたダンスバージョンも制作しました。



生まれ育った関市を離れてしばらく経ちますが、今も僕  
の心の中には故郷があります。そんな大好きなまち、関市に  
何か恩返しをしたいとずっと思っていました。今も鮮明に  
残る少年時代の思い出、長良川や走り回った地元の風景を  
思い浮かべながら作りました。ぜひ多くの方に口ずさんで  
もらいたいです。



松井 まさみちさん（作者）  
【関市出身シンガーソングライター】

## ■震災復興応援フォーラム (8月21日)



山本 万里人さん  
(釜石市役所へ派遣中)  
【関市職員】



岐阜県市長会として支援を続けて  
いる岩手県釜石市から、野田市長を  
はじめ住民の方々を招き、東日本大  
震災からの復興を応援するフォー  
ラムを開催しました。

現在、釜石市役所税務課で市民税業務に携わっています。  
こちらに来て9カ月、今ではこの暮らしにも慣れました。  
釜石の街にも震災からの復興の光は見え始めていますが、  
依然としてそのつめ跡は深く残っています。一日でも早く  
釜石の人々の生活が元に戻るよう、精いっぱい協力した  
いです。